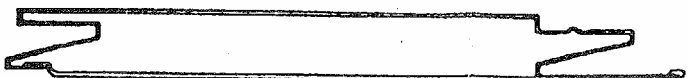
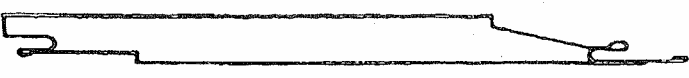
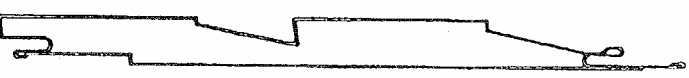


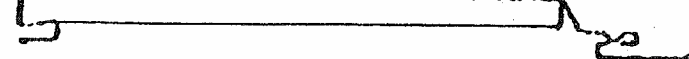
表

1

番号	出願日	登録番号	甲号証の番号	長手方向に沿って観察した場合の板材の形態
1	昭和58年3月25日	702202	甲第9号証	
2	昭和58年3月25日	702203	甲第10号証	
3	昭和58年8月23日	693489	甲第11号証	
4	昭和58年12月9日	669950	甲第12号証	
5	昭和58年12月9日	669951	甲第13号証	
6	昭和59年3月19日	731188	甲第14号証	
7	昭和60年9月4日	766663	甲第15号証	
8	昭和60年9月4日	766664	甲第16号証	
9	昭和61年10月28日	785019	甲第17号証	

番号	出願日	登録番号	甲号証の番号	長手方向に沿って観察した場合の板材の形態
10	昭和61年10月28日	785275	甲第18号証	
11	昭和61年10月28日	785276	甲第19号証	
12	昭和61年10月28日	785277	甲第20号証	
13	昭和61年10月28日	785278	甲第21号証	
14	昭和62年4月21日	784169	甲第22号証	
15	昭和62年5月11日	784170	甲第23号証	
16	昭和62年7月15日	977628	甲第24号証	
17	昭和63年1月12日	954456	甲第25号証	

表 2

番号	出願日	登録番号	甲号証の番号	長手方向に沿って観察した場合の板材の形態
1	昭和43年10月17日	327417	甲第27号証	
		327416	甲第26号証	
2	昭和45年3月28日	359474	甲第29号証	
		359473	甲第28号証	
3	昭和59年3月19日	731188	甲第14号証	
	昭和58年12月9日	669950	甲第12号証	
4	昭和59年3月12日	700550	甲第31号証	
		700549	甲第30号証	
5	昭和59年5月28日	732571	甲第33号証	
		692467	甲第32号証	

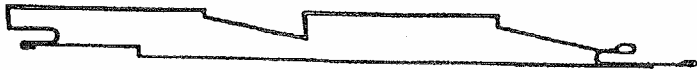
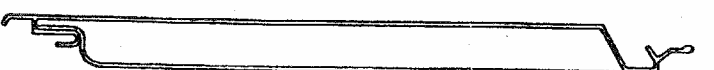
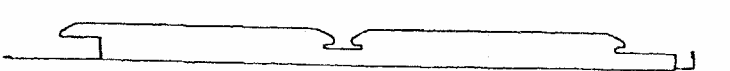
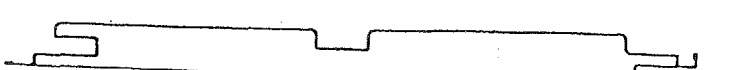
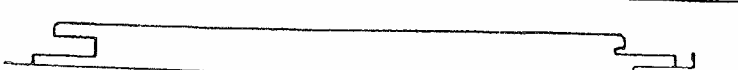
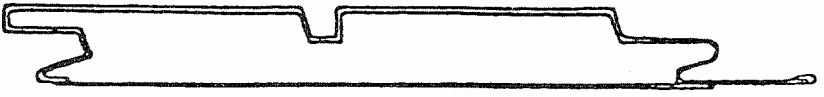
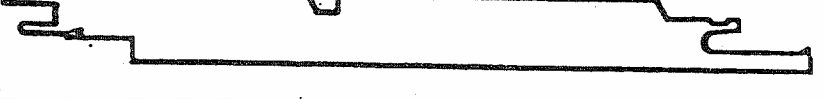
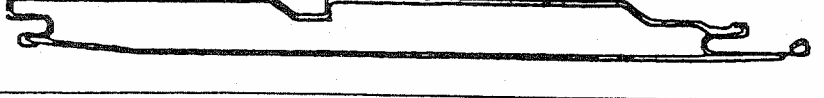
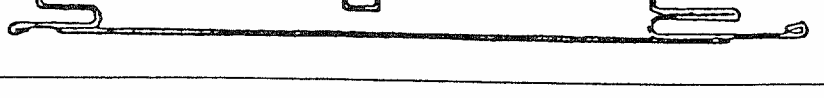
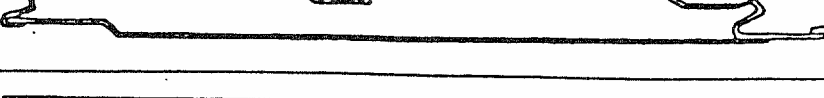
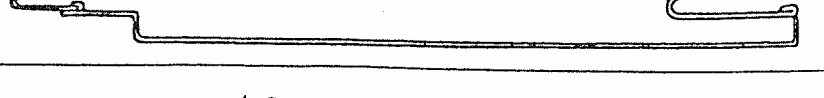
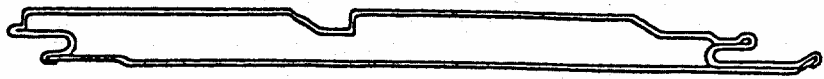
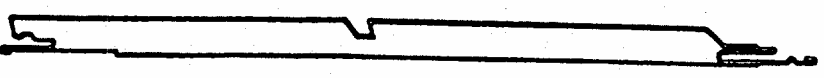
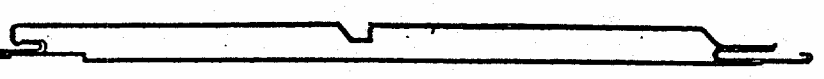
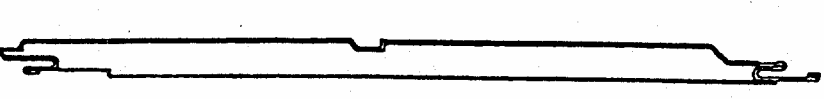
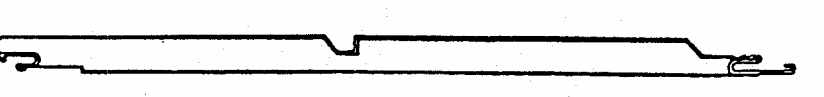
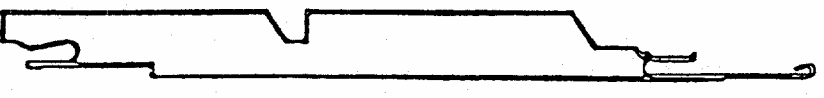
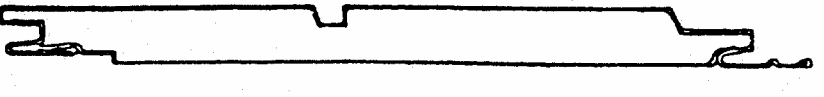
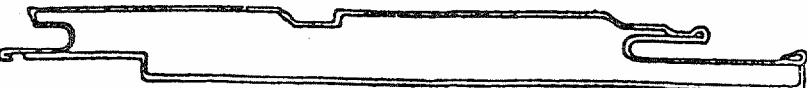
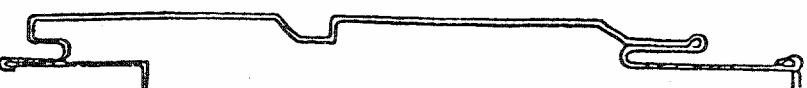
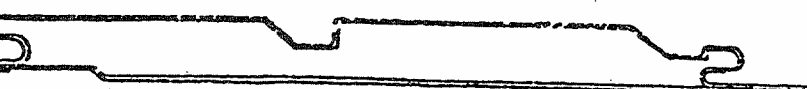
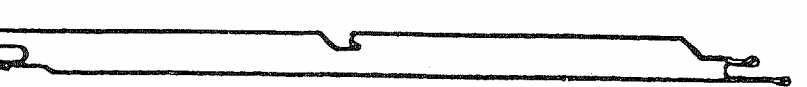
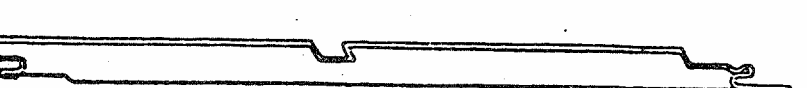
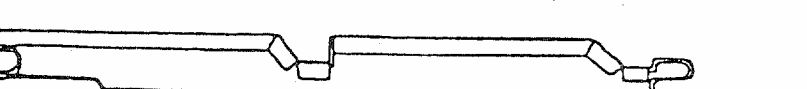
番号	出願日	登録番号	甲号証の番号	長手方向に沿って観察した場合の板材の形態
6	昭和60年9月4日	766664	甲第16号証	
		766663	甲第15号証	
7	昭和62年5月11日	784169	甲第22号証	
		784170	甲第23号証	
8	昭和62年10月6日	973721	甲第35号証	
		973720	甲第34号証	
9	平成2年9月10日	855289	甲第37号証	
		855288	甲第36号証	
10	平成7年11月7日	977546	甲第39号証	
		977545	甲第38号証	
11	平成7年11月7日	988493	甲第41号証	
		984492	甲第40号証	

表 3

本件登録意匠及びその類似意匠の一覧表

本件登録意匠	
類似-1	
類似-2	
類似-3	
類似-4	
類似-5	
類似-6	
類似-7	
類似-8	
類似-9	

類似-10	
類似-11	
類似-12	
類似-13	
類似-14	
類似-15	
類似-16	
類似-17	
類似-18	
類似-19	
類似-20	

類似-21	
類似-22	
類似-23	
類似-24	
類似-25	
類似-26	
類似-27	
類似-28	
類似-29	
類似-30	
類似-31	

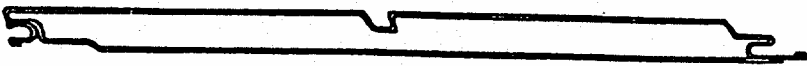
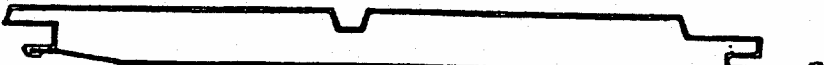
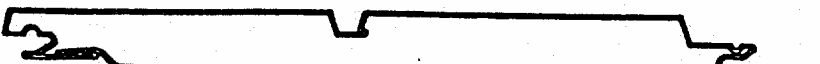
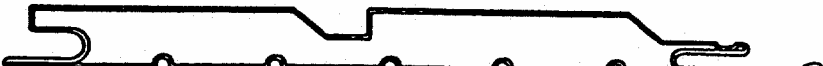
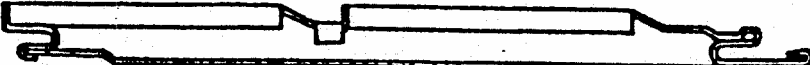
類似-32	
類似-33	
類似-34	
類似-35	
類似-36	
類似-37	
類似-38	
類似-39	

表 4

原告主張の本件意匠の構成と本件類似意匠の対比

原告主張の本件意匠の構成	原告主張の構成を有しない 類似意匠（番号）
【板状体】	
A. 所定の長手方向を有し、	
かつ薄い板を素材とする	
表面材と	
裏面材とにより	
外形を形成し、	
内側に断熱材を充填している	
肉厚の板状体であって、	
【表面材】	
表面材は表面、	
及びその略中央における横溝、	
更には両端の雄接合部及び雌接合部 を形成しており、	
【裏面材】	
裏面材は、	
平坦な裏面を形成すると共に、	03～06、08～29、 31～39
前記雄接合部及び雌接合部と裏面に おいて略平面状態を維持した状態に て接合しており、	03～05、09、11～13、 20～23、28、 33～37
【横溝】	
B. 横溝は、不等辺台形を呈してお り、	07、27、 34～37
該不等辺台形を形成する辺の内、 (a) 雄接合部に近い辺は、表面と 直交しており、	06、14、27、 30～32、34～36

原告主張の本件意匠の構成	原告主張の構成を有しない 類似意匠（番号）
(b) 雌接合部に近い辺は、表面側が広幅となるように傾斜しており、	07、27、37
(c) 前記二辺を接続する辺は、表面と平行をなしており、	
【雄接合部】 C. 雄接合部は、裏面側において、先端に長く突出している先端突出部分、	
及び上下方向の略中央に位置している	03～04、09、18～19、22～23、28
中段突出部分を夫々有しており、	
【中段突出部分】 中段突出部分は、表面の端部と (a) 前記横溝の表面に対する傾斜辺と平行な	
(b) 辺を介して接続され、	
かつ表面と平行をなす表面側辺と、	01、04～05、08、10～18、22～30、33～34、36、38～39
先端が狭幅となるように傾斜している裏面側辺とを滑らかに接続することによって、	01～39
先端が湾曲している略V字形状を形成しており、	01～39
表面側辺は裏面側辺よりも左右方向において略2倍の長さを有しており、	03、07、14～15、21～23、37～38

原告主張の本件意匠の構成	原告主張の構成を有しない 類似意匠（番号）
【接続領域】 先端突出部分と中段突出部分との接続領域は、裏面に対する直交辺と中段突出部分の前記傾斜している裏面側辺及び先端突出部分とによって、不等辺台形の頂部における三辺による形状を呈しており、	01～39
【雌接合部】 D. 雌接合部は、 表面側突出部分、 裏面側突出部分 及び両者の接続領域たる嵌合凹部を有しており、	
【表面側突出部分】 表面側突出部分は表面 及び (a) これに直交し、かつ、横溝の内、表面と直交する辺と (b) 平行をなす端部の辺、	06、10、14、16、 21～22、27、30～32、 34～36 10、16、21～22
更には表面の内側において、表面と平行をなす内側辺によって形成されており、	02、08、14～15、 17～18、31～32、 36
【裏面側突出部分】 裏面側突出部分は裏面 及び内側が狭幅となるように傾斜している内側辺の 各先端を滑らかに接続することにより、	03～07、10～18、 20～35、37～39
先端が湾曲している略V字状を呈しており、	03～07、10～18、 20～39

原告主張の本件意匠の構成	原告主張の構成を有しない 類似意匠（番号）
【嵌合凹状溝】 嵌合凹状溝は、	
（a）表面側突出部の内側辺、	
（b）裏面側突出部の内側辺、	
（c）及び前記横溝の傾斜辺と平行 をなし、	01～39
表面側突出部分の内側辺と斜交 し、	01～07、09～39
裏面側突出部分の内側辺と直交 している中間辺とによって、	01～03、05、07、 09～33、36～39
（d）不等辺台形の頂部における三辺 による形状を呈しており、	02～07、09～18、 20～39
表面側突出部分は、裏面側突出部分 よりも左右方向に略2倍突出した状 態となっている。	03、06～09、11～15、 19、21～33、37～38

注）【 】、（ ）は、被告記載

中段突出部分の位置は、表面材の面（最も上側）及び裏面材の面（最も下側）の位置を基準として判断した。